

— 本県の安全でおいしい農産物を安定生産するために —

水稲、畑作物、花き、施設園芸作物を対象に、
 栽培技術や病害虫防除及び生産環境についての研究・指導、
 水稲の新品種開発、スマート農業に関する実証・研究、技術開発などを行っています。

◎こんな分野に対応しています

1. 食味に優れた水稲品種、酒米用、飼料用、米粉用品種などの開発
2. 水稲の省力・低コスト栽培や高品質安定生産技術の開発
3. 小麦、大豆の品種選定や安定生産技術の開発
4. 農業環境の保全、水田・畑地・施設の土壌改良、施肥改善技術の開発
5. 病害虫防除技術の開発
6. 花きの本県オリジナル品種種苗生産、安定栽培技術の開発

◎こんな施設・設備があります

1. 人工気象室（作物部）
2. 3ha 大区画ほ場（作物部）
3. 水稲世代促進温室（水稲品種開発部）
4. 水稲耐冷性検定ほ場（水稲品種開発部）
5. 水稲有機物連用試験ほ場（農業ICT開発部）
6. いもち病防除試験ほ場（病虫部）
7. 養液栽培ハウス（花き・園芸部）

◎所在地（弘南鉄道弘南線 黒石駅から車で10分）



◇農林総合研究所
 〒036-0522 黒石市田中 82-9
 TEL 0172-52-4346 FAX 0172-40-4161



◎こんな制度があります

現場解決型農林業ドクター制度

研究員が現場に出向いて課題解決の手助けをします。
 生産現場へより密着した対応を目指し、生産者自身では
 解決困難な課題へのアドバイス等を行っています。
 農林畜産分野の受付けをしています。

◎研究部と主な業務

作物部

水稲・小麦・大豆の栽培技術に関する研究を行っています。特に、省力・低コスト生産技術や高品質米安定生産技術の開発などに取り組んでいます。



photo:V溝播種機

水稲品種開発部

新たな水稲品種の開発や品種開発手法に関する研究を行っています。
 原種、原原種生産などに取り組んでいます。



photo:世代促進温室

農業ICT開発部

水田や畑の土壌改良・施肥管理に関する研究を行っています。近年はICT(情報通信技術)を活用した農作物の品質・収量安定のための衛星リモートセンシング技術の開発にも取り組んでいます。

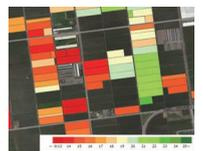


photo:収穫適期マップ

病虫部

水稲の直播や高密度播種苗など低コスト栽培に対応した病害虫防除技術、温暖化によって多発する高温性病害虫の防除技術開発などに取り組んでいます。



photo:斑点米と加害カメムシ2種

花き・園芸部

トルコギキョウやアルストロメリアの品質向上や開花期制御等の生産技術の開発とキク・デルフィニウム育成品種の種苗供給を行っています。

トマト、イチゴや転作野菜の省力・高品質・安定生産技術の開発を行っています。



photo:アルストロメリアの電照試験